



大谷北小だより

教育目標

心ゆたかな子 かしこい子 たくましい子

令和6年度4月号

小山市立大谷北小学校

校長室発行 No.1

令和6(2024)年度が始まりました! よろしくお祈りします!



「7年ぶりの遅咲き」という桜の話題が飛び交う中、4月10日(水)に令和6年度の入学式を行いました。1年生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。そして、保護者の皆様、お子さんのご入学、誠にありがとうございます。

1年生、124名を迎え、全児童数は738名(4月8日時点)となります。教職員63名(育休者等も含む)を合わせると、総勢801名。この801名で、令和6年度がスタートしました。今年度も、ここ大谷北小学校が、この738名の児童にとってさらに「いい学校」となるよう、教職員一同、力を合わせて日々の教育活動に取り組んでいきたいと思ひます。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もどうぞよろしくお祈りいたします。

◇ 令和6年度 「入学式」(4/10・水)にて ◇

【令和6年度 入学式「式辞」より 一部抜粋】

この大谷北小学校には、「おおやきた」の文字から始まる4つの合い言葉があります。こちらを見てください。

この4つの合い言葉にあわせて、「命を守り 命を大切に
する心」「感謝する心」「あきらめない心」の3つの心を大きく育ててほしいと思ひます。

今日は、その中の1つ、※「命を守り 命を大切に
する心」についてお話をします。

校長先生は、みんなの笑顔が毎日見られるよう「ていねいにあいさつ」をすることを願ひしています。おじぎをしてあいさつをする、相手の方を向いてあいさつをする。このように、ていねいなあいさつをすることによって、皆さんがお友達を大切に思ふ気持ちが伝わります。お友達を大切にすると、みんな仲よくなれます。今日から、「ていねいなあいさつ」ができるようチャレンジをし、「命を守り 命を大切に
する心」を大きく育ててほしいと思ひます。

「大谷北小 合い言葉」

あ きな心と あふれる笑顔

やさしく親切 だれにでも

たえてのぼすぞ 学力・体力

のしくチャレンジ 今日全力!



◇ 始業式では、次のことを話しました ◇

2年生から6年生の皆さん、進級、おめでとうございます。

4月8日(月)の始業式では、2年生から6年生に次のことを話しました。

ご家庭でも話題にしていただけると幸いです。

【令和6年度 第1学期 始業式より 一部抜粋】

大谷北小学校の合い言葉に取り組むために、今年もみんなが持っている、3つの心を大きく育ててほしいと思ひます。

1つ目の心は、「命を守り 命を大切に
する心」です。(以下、上段の※以降と同じ内容)

2つ目は、「感謝する心」です。お友達に「やさしく親切」にされた時など、「ありがとうございます」という言葉で、「感謝する心」を伝えていきましょう。「ありがとうございます」という言葉がたくさんあるということは、大谷北小学校にたくさんの「やさしさ」があるということです。みんなの「感謝する心」をさらに大きくほしいと思ひます。

3つ目は、「あきらめない心」ですね。この1年も、多くのことにチャレンジをしながら、学力、そして体力」を伸ばしましょう。特に6年生。6年生は、「伝統のバトン」を引き継ぎましたね。

○ 明るいあいさつをしよう

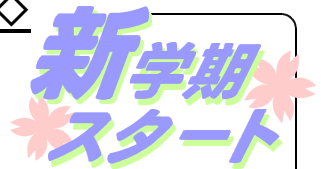
○ みんなのために働こう

○ 友だちを大切にしよう

○ 何事にも全力で取り組もう

という4つの伝統のバトンをもとに行動しながら、最上級生として常に「最高」をめざし、「あきらめない心」で学校行事にも取り組んでください。

10日の入学式でも、新入生に同じようなことを話します。新入生のよいお手本になれるよう、皆さんには素敵なお兄さん、お姉さんとして活躍してほしいと思ひます。



◇ 「命を守り 命を大切にする心」を ◇

4月15日（月）、地震が起こり火災が発生したという想定の下、避難訓練を行いました。各教室から校庭北側の避難場所まで、先生の誘導に従い、学級ごとに避難します。1年生にとっては、入学して4日目でしたので、「できるかな？」という思いもありましたが、そんな不安は必要ありませんでした。担任の先生の指示をよく聞いて、素早く校庭に避難し、集合した後も静かに待つその姿は、とても素晴らしい姿でした。もちろん2年生から6年生も素晴らしい姿でした。北小の子供たちの「命を守り 命を大切にする心」がしっかりと育っていることが分かった訓練でした。

今後もこうした機会を捉え、「命を守り 命を大切にする心」をより大きく育てたいと思います。



※職員紹介等は、省略しています。